

議案第 114 号

令和 5 年度宝塚市一般会計補正予算（第 6 号）

資料 1(34)・(41)・(76)・(77)・(93)・(94)・(119)～(122)・(143)・(144)・(149)・(154)～
(157)・(196)・(197)・(199)・(202)

物価高騰等対策指定管理者継続支援金について

1 基本的な考え方

(1) 支援に係る考え方

昨年度と同様の内容で支援します。

電気（高圧・低圧）及び都市ガスについては、令和 5 年 1 月使用分から国の単価値引きの支援が実施されていますが、依然、その影響は甚大であり、かつ光熱費の高騰は不可抗力によるものであることから、昨年度同様、臨時的な措置として令和 5 年度中における光熱費高騰の影響額を市が支援するものとします。

(2) 比較する年度

光熱費高騰前の令和 3 年度

(3) 支払方法

予算の範囲内で実績払い

(4) 費目

支援金（千円単位で千円未満の端数は切り捨て）

(5) 財源

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（重点支援地方交付金）

(6) 対象とする光熱費の種目

電気代、ガス代

(7) 対象とする光熱費の期間

令和 5 年 4 月請求分から令和 6 年 3 月請求分まで

(8) 支払時期

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（重点支援地方交付金）を充当するため、令和 6 年 3 月末までに支払い完了

※令和 6 年 1 月請求分の実績までを反映し、2 月・3 月分は推計値として支払う予定。

2 支援金（12 月補正予算要求額）算出の考え方

(1) 令和 5 年度 4 月請求～直近月請求（概ね 9 月頃） ※国の単価値引きを考慮

令和 3 年度及び令和 5 年度の 4 月から直近月請求分（概ね 9 月頃）までの料金及び使用量から同期間における単価の伸びを算出し、令和 5 年度の同期間における料金実績から単価の伸びが 1 を超える部分を支援金額として算出する。

- (2) 直近月の翌月請求～令和6年3月請求 ※1月請求分まで国の単価値引きを考慮
 令和5年度の4月から直近月請求分（概ね9月頃）までの料金及び使用量から同期間における単価の伸びを算出し、令和3年度の直近月の翌月請求（概ね10月頃）から令和6年3月請求までにおける料金実績から単価の伸びが1を超える部分を支援金額として算出する。
- (3) (1)及び(2)の合計金額を令和5年度における支援金額とする。

3 各施設の支援金額

NO.	事業名	施設名	支援金額 (千円)	担当課
34	男女共同参画センター管理運営事業	男女共同参画センター	563	人権男女共同参画課
41	児童館運営事業	大型児童センター、児童館	1,396	子ども家庭支援センター
76	地域利用施設等管理事業	地域利用施設、中山台コミュニティセンター、未成集会所	1,848	市民協働推進課
77	共同利用施設管理事業	共同利用施設	353	市民協働推進課
93	老人福祉センター事業	老人福祉センター	2,951	高齢福祉課
94	老人ホーム管理運営事業	養護老人ホーム福寿荘	1,738	高齢福祉課
119	総合福祉センター管理運営事業	総合福祉センター	3,722	地域福祉課
120	公益施設管理運営事業	さらら仁川公益施設、ピピアめふ公益施設	4,341	市街地整備課
121	市営住宅管理事業	市営住宅	96	住まい政策課
122	自転車対策事業	自転車等駐車場、武田尾駅前駐車場、宝塚駅前駐車場等	3,106	防犯交通安全課
143	園芸振興事業	宝塚園芸振興センター	1,978	農政課
144	農業振興施設管理事業	農業振興施設	93	農政課
149	温泉施設等管理事業	温泉利用施設	11,521	観光企画課
154	文化施設管理運営事業	ソリオホール、ベガ・ホール	4,479	文化政策課
155	宝塚文化創造館（宝塚音楽学校旧校舎）管理運営事業	宝塚文化創造館	881	文化政策課

156	文化芸術センター・庭園 管理運営事業	文化芸術センター・庭園	4,389	文化政策課
157	国際・文化センター管理 運営事業	国際・文化センター	53	文化政策課
196	公民館管理運営事業	公民館（中央・東・西）	7,312	社会教育課
197	宝塚自然の家管理運営事業	宝塚自然の家	133	社会教育課
199	中央図書館管理運営事業	地域利用施設西谷会館	63	中央図書館
202	スポーツ施設管理運営事業	スポーツセンター、未 広体育館、高司グラウ ンド、売布北グラウン ド、花屋敷グラウンド	15,830	スポーツ振興 課
合計			66,846	